

【概要】

近年、度重なる自然災害や新型コロナウイルス感染症の拡大により、日本中が厳しい現実と向き合うなかで、私たちの笑顔が少しでも増えるよう積極的に活動している企業がある。その一つが、ジャニーズ事務所だ。「アイドル」「夢を追いつける」というイメージが強いジャニーズ事務所だが、エンターテインメントを楽しめる世界の実現のために厳しい現実を目を向けて活動をしている。ジャニーズ事務所が一企業として社会に責任を持って事業を行っていることを多くの人に知ってもらい、ジャニーズのイメージを少しでも変えてもらいたい、というのが筆者の想いだ。

はじめに、第 1 章では先行研究を用いて企業が果たすべき社会への責任について説明する。第 2 章では、ジャニーズ事務所のタレントのメディアにおける発言や、ジャニーズ事務所の創業者ジャニー喜多川と親交があった小菅宏の著書等を参考に、ジャニーズのイメージはどのように作られたのかを明らかにする。第 3 章では、ジャニーズ事務所の社会に責任を果たすために行う活動をまとめる。活動に関しては、公式ホームページを含むメディアに既に掲載されているものに加え、ジャニーズ事務所への独自取材を通じて明らかにする。第 4 章では、それらの活動を評価し、最終章ではジャニーズ事務所が企業として社会にもたらす価値を考える。